

保護者の皆様へ 附属特別支援学校長だより

NO. 11

令和3年(2021)2月26日

発行：大阪教育大学附属

特別支援学校

校長 須田 正信

2月13日：全国に「リモート配信」 令和2年度「研究実践報告会」の開催



■学部主事から実践研究の説明

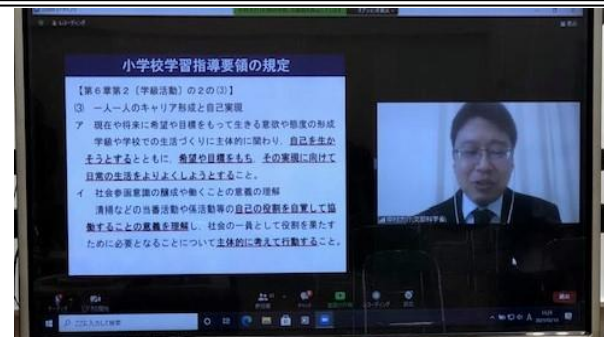


■松本研究部長より研究の基調報告



■司会進行役の白樺指導教諭

表題にもあるように2月13日土曜日に「研究実践報告会」をリモートにて全国配信しました。この日のために配信の準備や当日の運営など様々に先生方は取り組んでくれました。附属学校の役割の一つとして「研究の推進」があります。今回、2年目に入りました研究テーマに基づく実践を各学部から報告してもらいました。本学の特別支援教育部門の今枝先生からの指導助言を仰ぎ、文部科学省特別支援教育課特別支援教育調査官の中村大介先生から「新学習指導要領とキャリア教育」についてご講演を賜りました。



■文部科学省 中村大介特別支援教育調査官
講演「新学習指導要領とキャリア教育」

・東京からリモートで参加していただきました。「キャリア・マトリクス」に基づく小・中・高等部と続く教育課程の在り方と工夫についてご指導いただきました。

「学部研究」の実践報告をさせていただきました。「ユニット研究」についての成果については、12月の日本教育大学協会特別支援教育部門近畿地区研究集会で発表する予定です。



■大阪教育大学特別支援教育部門
今枝史雄特任講師

・実践報告に対して指導助言を頂きました。先生は附属特支の研究全般にわたるアドバイザーです。

■「ユニット研究」の内容

- ①知的障害特別支援教育における感覚情報を活用した運動学習
- ②知的障害のある子どもへの認知特性に応じた読み書き指導
- ③インクルーシブ教育における交流及び共同学習の現状 ～附属特別支援学校としての教員養成の観点から～
- ④美術・書道教育部門との連携による土粘土を用いた造形活動の展開
- ⑤知的障害特別支援学校におけるプログラミング学習を活用した論理的思考の育成

高等部3年生の 卒業送る会(17日)開催

2月17日、「高等部3年生を送る会」が行なわれました。体育館では3年生と保護者が集い、在校生は各教室からのリモートでの参加というスタイルでした。クイズや元担任からのメッセージ等も披露されました。

会場には木工班・印刷班・織物班の作品などが展示されました。

みんなで作った思い出深い作品が在校生から記念品として卒業生に寄贈されます。



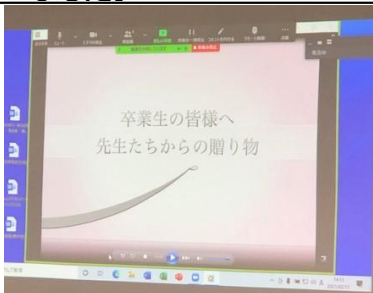
■体育館で3年生と保護者が集いました。



■在校生がリモートで参加しました。



■印刷班の作品です。ノートやメモ帳等作りました。



■先生方からビデオメッセージが送られました。以前担任だった懐かしい先生も登場しました。



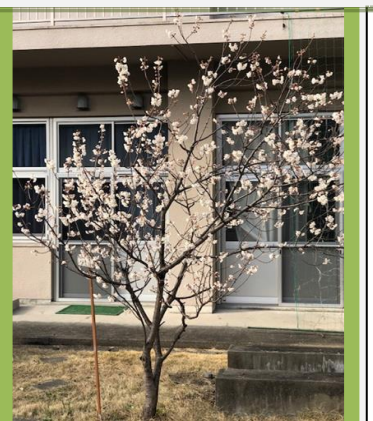
■織物班では、「さをり織」をしました。様々な色合いと多種多様な作品が出来上がりました。



■木工班の作品です。モザイクタイルのコースターが出来上がりました。

子どもたちの様子

3学期も残すところあと一か月となりました。高等部3年生は3月5日に卒業式を迎え、学校から社会へと巣立ちます。小学部6年・中学部3年生も3月12日に卒業式です。学校生活でお互いに切磋琢磨したこと、先輩から後輩へと託すことや何かをつなぐことなど感慨深い節目の時期でもあります。子どもたちの学校での様子の一端を紹介します。



■中庭に梅の花が ちらほらと開花

二月に入り、三寒四温が続いています。奈良の二月堂の修二会「お水取り」までは温かな春は届きそうもありません。コロナ禍なれども季節は確実に変わりつつあります。もうすぐ春、コロナが収まることを祈りつつ。



■中学部の生徒
友達同士で協力して「ここかな？」